



さくら

令和3年9月2日号

桜小学校長 発行

<http://sakura-e.yatomi-schoolnet.jp/>

子ども達の笑顔！

2学期がスタートし、学校に子ども達の笑顔が戻ってきました。しかしながら、再度緊急事態宣言発令のため、行事の変更や教育活動の制限などがあります。さまざまな面でお世話になりますが、ご協力よろしく申し上げます。2学期もよろしく申し上げます。



【2学期始業式・校長講話より】

夏休みは、コロナの影響で、遠くに出かけたり、思い切って遊んだりすることができなかつたかもしれませんが、皆さんはどのように過ごしましたか？私は、このような状況ですか、コロナ対策をしっかりと、家族とゆっくりと過ごし、元気を蓄えました。また、オリンピックやパラリンピックをテレビで見て、感動を与えてもらっていました。

いよいよ2学期が始まります。2学期は、1年の中で一番長い学期です。コロナの影響で変更はあるかもしれませんが、大きな行事がたくさん予定されています。もちろん勉強する内容もたくさんあります。ということは、2学期を頑張ると、自分自身のいろいろな力が伸びます。ですから、この2学期の生活を大切にしてくださいね。そんな中、今から話す二つのことを心がけてほしいと思います。

一つ目は、何事にも感謝することです。オリンピックを観戦していた中で、よく耳にした言葉が「感謝」です。私たちは、普段何気なく生活していますが、何をするにしても自分一人ではできません。家族や友達、先生や地域の人たちのおかげで、毎日楽しく生活することができています。先ほど話しましたが、2学期にはたくさんの行事があります。普段の生活はもちろんのこと、行事などでどんな人に支えられているのかを考え、感謝しながら生活してください。感謝することは意外と簡単です。皆さんがよく使っている言葉、「ありがとう」が学校中にあふれるといいですね。

余談ですが、オリンピック・パラリンピックで、弥富市の近くからもたくさんの選手が出場し、活躍していることを知っていますか？野球で金メダリストの

広島東洋カープ栗林良吏（くりばやしりょうじ）選手は愛西市佐織中学校出身、フェンシング男子エペ団体金メダリストの加納虹輝（かのうこうき）選手はあま市美和中学校出身、アーチェリー団体銅メダリストの武藤弘樹（むとうひろき）選手もあま市出身、バスケットボール3人制女子で活躍した山本麻衣（やまもとまい）選手は津島市藤浪中学校の出身です。また、パラリンピックでも、バドミントンで出場の今井大湧（いまいたいよう）選手は津島市神守中学校出身、カヌーで出場の加治良美（かじよしみ）選手はあま市出身です。加治選手は、元教員で田中先生と一緒に働いたことがあるそうです。こんなにもたくさんの選手が身近にいます。パラリンピックは、まだ競技が行われています。皆さんで応援しましょう。話を戻します。

二つ目は、笑顔の種を育てることです。そのためには、友達に思いやりの心をたくさんもって、優しく接することが大切です。皆さんの笑顔を楽しみにしています。

最後になりますが、今、再度コロナウイルス感染症が拡大しています。特に最近は小学生や中学生に感染する事例が増えています。いつも担任の先生から話をいただいておりますが、手洗い、3密を避ける、屋内でのマスクの着用など、引き続き気を付けなければならないことがたくさんありますが、桜小学校にかかわるすべての人が笑顔で生活するために、一人一人が考えて行動しましょう。また、コロナウイルスは誰がかかってもおかしくありません。差別や偏見につながるような行動は慎みましょう。

また、9月12日まで愛知県下に緊急事態宣言が発令されています。それに伴い、明日から10日まで短縮授業で2時一斉下校です。なぜ早く帰るのかわかりますよね。友達と遊びたいのはよくわかりますが、不要不急の外出を行わず、3密を避けて家で静かに過ごしてください。

それでは、学校が始まりましたが、まだまだ暑い日が続きます。しっかりと水分補給をして、無理をせず、健康には気をつけて生活してください。2学期のみなさんの頑張りと笑顔を楽しみにしています。